

【株式会社ミライト・ワン】

**コンテナ型 AI データセンターの構築からクラウドサービス化まで一気通貫で
提供する「ミライト・ワン コンテナ DC ワンストップソリューション」を提供開始**

～モルゲンロット社と研究・開発・検証用の専用ラボ開設～

株式会社ミライト・ワン(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山俊樹、以下ミライト・ワン)と、モルゲンロット株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:森本竜英、以下モルゲンロット)は 3 月 6 日より「ミライト・ワン コンテナ DC ワンストップソリューション」のサービス提供を開始しました。

「ミライト・ワン コンテナ DC ワンストップソリューション」は、コンテナ型 AI データセンター(以下、コンテナ DC)の設計・施工から運用・保守までを一貫して提供するワンストップサービスです。従来、データセンターの設置や利用を検討している顧客は、設計・施工・運用・保守・サーバー調達など工程ごとに契約を結ぶ必要がありますが、本サービスでは、顧客は工程ごとの契約を結ぶ必要がなくなるため、短納期、かつ顧客の仕様・ニーズに柔軟に対応したコンテナ DC の利用が可能となります。

また、本サービスではコンテナ DC の処理能力を活用した GPU クラウドマッチングサービス^{※1}で、必要な計算力を、必要な時に、必要な分だけサービス提供することにより、エンドユーザーは安価な利用料での使用が可能となります。

本サービスを提供するに至った背景は、急速な技術進化とデジタル化の加速にあります。近年、生成 AI の台頭により計算力需要が増加していることに伴い GPU サービス需要が急増していますが、サービス利用料の高騰、ビル型 DC の新規建設における即応性の低さ、及び既存のビル型 DC の拡張性の乏しさ、サーバー性能の向上に伴う消費電力の急増などの課題があります。本サービスはそれらの課題を解決し、顧客の仕様・ニーズに柔軟に対応したコンテナ DC の建設が最短 6 ヶ月から可能で、顧客は安価に利用することができます。

「ミライト・ワン コンテナ DC ワンストップソリューション」における各社の役割は、ミライト・ワンがコンテナ DC 設計・施工から運用・保守、コンテナ・設備の調達、モルゲンロットが、サーバー設計、サーバー調達、サーバー運用を行います。また顧客ニーズに合わせて再エネ電力と合わせたセット構築も可能です。

今後は 3 月 18 日新木場に 2 社連携による研究開発施設を創設予定で、今後市場が拡大していくコンテナ DC において、世界基準の安全性と環境性能、更に計算能力の向上を目指していきます。

本件に関する詳細は別紙の通りです。

※¹GPU クラウドマッチングサービス:

高性能なGPUを必要とするユーザーと、それらのリソースを提供できるコンテナDCをつなぐサービスです。必要な計算力を、必要な時に、必要な分だけサービス提供することにより、エンドユーザーは安価な利用料での使用が可能となります。

＜株式会社ミライト・ワンとは＞

株式会社ミライト・ワンは、1946年に創業し約80年にわたる歴史を持つ様々なインフラを創り・守る企業です。これまでの通信インフラ建設で培ってきた豊富な経験と技術力をもとに、近年では、エネルギー分野や交通分野といった社会のインフラも創り・守り続けています。通信、電気、建築、土木などの技術を活かし、地域や企業のDX化、グリーンエネルギー活用の推進など未来に繋げる街づくり・里づくりに取り組んでいます。「技術と挑戦でワクワクする未来を共創する」というパーパスのもと、人々の暮らしを豊かにする新たな価値創造と持続可能な社会の実現を目指しています。

コンテナDCについては、2022年に長野県にて施工を受託し、東京都板橋区に第2号機を施工しました。これらの工事の経験をもとに、コンテナDC設置、およびそれに付随する基礎・電気・空調工事に関する設計～施工～保守まで一貫通貫で対応可能です。今後、さらなるソリューションの拡大に向けて取り組みを広げています。

＜ Morgenrot株式会社とは＞

Morgenrot株式会社は、「必要な時に必要なだけの計算力にアクセスできる世界を実現する」をミッションに掲げ、企業の計算リソースの可視化・管理・最適化の実現、計算力のシェアリングにより、最適な計算環境の提供を目指す日本初のスタートアップ企業です。企業や研究機関などにおいてイノベーションのための計算力に対する需要が増大しており、今後更に計算力の不足が深刻化していくと予想されています。当社は、企業などが有する計算力の適切な管理を実現するとともに、計算力のシェアリングエコノミーモデルの確立により、計算力不足という課題解決に取り組んでいます。

URL: <https://jp.morgenrot.net/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ワン
みらいビジネス推進本部
みらいビジネス推進部
TEL: 03-6807-3111
URL: <https://www.mirait-one.com/>

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ワン
経営企画本部 広報部
TEL: 03-6807-3120
URL: <https://www.mirait-one.com/>

<別紙>

【モルゲンロットの提供する価値】

提供価値①-1 コンテナ DC が搭載する AI 用高性能 GPU クラウドマッチングサービス

(Cloud Bouquet™: クラウドブーケ)

- モルゲンロット社が、計算力が必要なエンドユーザーと計算力が余っているコンテナ DC 事業者をマッチングさせ、必要な計算力を、必要な時に、必要な分だけサービス提供することにより、エンドユーザーは安価な利用料で使用が可能です。

提供価値①-2 既存ジョブスケジューラーの可視化・GUI 提供による HPC 環境の運用最適化

(M:Arthur: エム・アーサー)

- コンテナ DC 事業者はサーバーの稼働状況を可視化し、余剰キャパシティ(=余った計算力)を有効活用することが可能です。



【ミライト・ワンの提供する価値】

提供価値②-1 コンテナ DC のスピーディーな建設・稼働開始

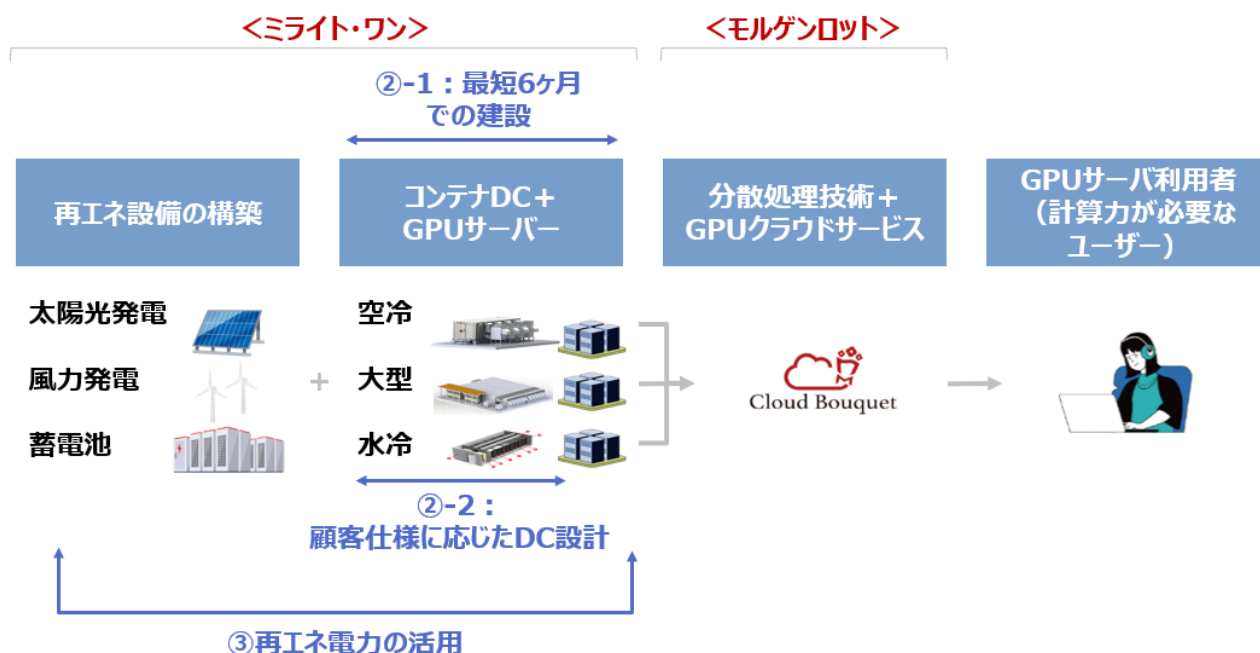
- ・ コンテナ DC は建築物として扱われず、立地制限も少ないことから、設置場所が柔軟に選択できること、電力容量がビル型と比較して小さく電力会社との協議が容易であること、更にコンテナ DC を設計～施工～サーバー実装までフルバリューで提供することから最短 6 ヶ月で建設が可能です。

提供価値②-2 コンテナ DC の柔軟性・拡張性

- ・ 独自のモジュール設計により設置や拡張が容易であるため、顧客の仕様・ニーズの変化に迅速かつ容易に対応することができます。

提供価値③ 再エネ電力の活用

- ・ コンテナ DC の施工に加え、数多くの再生可能エネルギーの施工実績があることから再エネ電力と合わせたセット構築が可能です。



【各工程における役割分担】

～フルバリューで短期間の提供が可能～



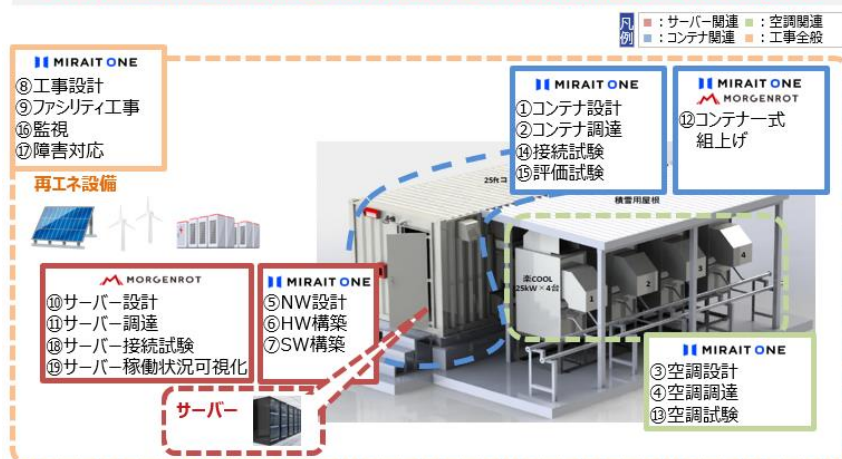


凡例

■ : サーバー関連
 ■ : 空調関連
■ : コンテナ関連
 ■ : 工事全般

	設計	調達・構築	組上げ	試験	運用・保守	
MIRAIT ONE	①コンテナ設計	②コンテナ調達	⑫コンテナ一式組上げ	⑬空調試験	⑭監視	
	③空調設計	④空調調達		⑭接続試験 ⑮評価試験	⑰障害対応	
	⑤NW設計	⑥HW構築 機器搭載 配線 二次側電源				⑦SW構築 セットアップ NW設定
	⑧工事設計	⑨ファシリティ工事 (基礎・電力・空調)				
MORGENROT	⑩サーバー設計	⑪サーバー調達		⑱サーバー稼働環境可視化 クラウドサービス～ エンドユーザー提供		

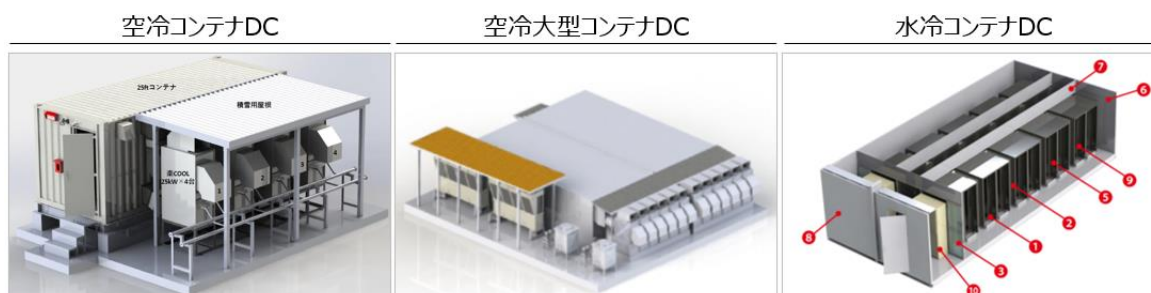
～DCの最適設計・短期間での施工に加え、低価格で競争力のある計算リソースの提供を実現～



【コンテナ DC の優位性】

- お客様からのご要望を仕様へ反映し、コンテナ DC のサイズや空冷/水冷タイプなど、自由にカスタマイズすることが可能です。
 - 空冷・水冷両タイプへの対応が可能
 - GPU など特定の要求に応じたカスタマイズが可能
 - 初期投資を抑えつつ、需要に応じたリソース増強が容易
 - 効率的な冷却と省エネ設計にも柔軟に対応可能

【コンテナ DC の提供ラインナップ】



【MM先進イノベーションラボの開設】

- 今後、予想されるコンテナ DC における新たな課題やお客様ニーズに対し、ミライト・ワンとモルゲンロットが共同で研究・開発・検証を専門的に行うラボ施設を開設し、世界基準の安全性と環境性能と計算能力を兼ね備えた次世代コンテナ DC の創出を目指します。
 - 名称:MM先進イノベーションラボ（※MMIはミライト・ワン、モルゲンロットの頭文字）
 - 開設場所:東京都江東区新木場(ミライト・ワン施設内)
 - 開設時期:2025 年3月 18 日
- ① 次世代コンテナ DC の研究:消費電力が多い生成 AI 向けのサービスに対応した、新冷却技術の研究・実用化
 - ② 品質・生産性向上の研究:短期間で設計・工事を可能とする施工手順のマニュアル化・工事の標準化
 - ③ 世界標準コンテナ DC の設計基準策定:コンテナ DC の標準規格の検討(セキュリティ、品質、構造等)
 - ④ 次世代通信技術を活用した DC 研究:IOWN 等を活用した多地点接続による計算リソース統合の研究・実用化



以上